

日本のなかの アジア

日本で働く外国人は、いまや250万人を超えます。本セミナーでは、日本社会の重要な一員となっているアジア出身者たちに光をあて、「日本のなかのアジア」の現在地とこれからを考えます。

2026年9月26日(土) 14:00-17:00 + Zoom 配信あり
京都大学 東京 オフィス (東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸ビル10階)

報告

モデレータ・司会：川上桃子 (神奈川大学) ・ 中西嘉宏 (京都大学)

町北朋洋 (京都大学)

「誰が雇い、誰がどこで働くのか」
— 日本の外国人労働需給の空間分布とその変遷

山田七絵 (アジア経済研究所)

「日本農業を支える外国人労働者」
— 送出しプロセスとスキル形成を中心に

ディベシュ・カレル (東京大学)

「Nepalis Migration and Community Formation in Japan」
— Networks, Work, and Transnational Lives 日英通訳あり

加藤丈太郎 (明治学院大学)

「移動過程における移民のエージェンシー」
— 日本とベトナムでの調査から

主催：アジア政経学会

助成：公益財団法人 樫山奨学財団



参加無料
要事前登録
会場定員 80名

こちらより
お申し込み下さい

外国人労働者、移民コミュニティのこれまでとこれから

